

「キャラクターに関するアンケート」結果

株式会社タツノコプロ（本社：東京都三鷹市、代表取締役社長：桑原勇蔵）は、15歳以上の全世代を対象に「キャラクターに関するアンケート」を実施しました。調査結果を次の通り発表いたします。（実査期間 2015年9月24日（木）～9月26日（土））

■ 調査概要

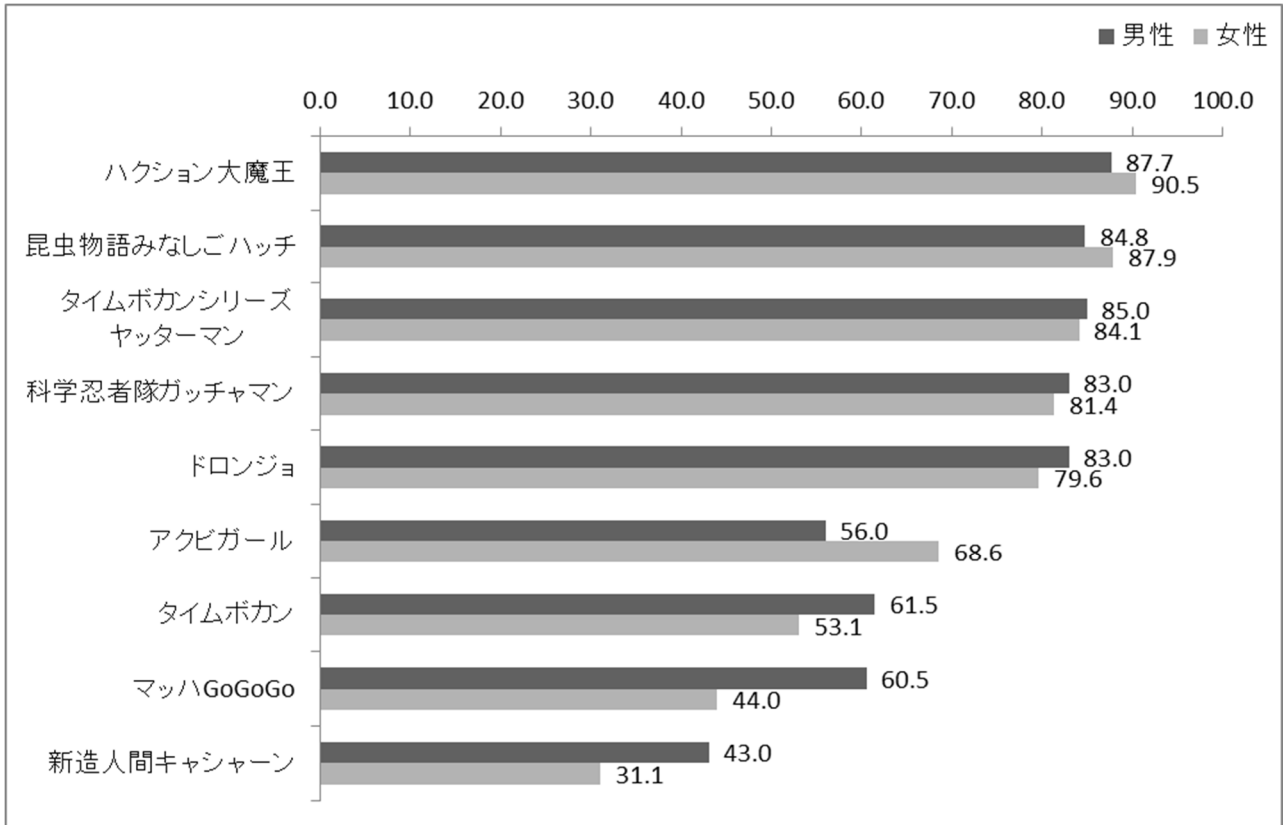
- 調査主体：株式会社タツノコプロ
- 調査目的：タツノコプロがIPを保有する作品/キャラクターの認知度を探る
- 調査地域：全国
- 調査手法：インターネット調査（マクロミルモニタを利用）
- 実査期間：2015年9月24日（木）～9月26日（土）
- サンプル数：1,236人
- 構成：

(全体)	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
男子	103人	103人	103人	103人	103人	103人
女子	103人	103人	103人	103人	103人	103人

■ 結果概要

- タツノコプロが保有する作品/キャラクターのうち、次の5作品については男女平均80%を超える認知率を有する。メディアへの露出頻度が高いことが認知率の高い要因だと推定される。
 - ✓ ハクション大魔王
 - ✓ 昆虫物語みなしごハッチ
 - ✓ タイムボカンシリーズ ヤッターマン
 - ✓ 科学忍者隊ガッチャマン
 - ✓ ドロンジョ
- アクビガールは、10～50歳台の女性全般で認知率が高くなっております。
- タイムボカン、マッハGoGoGo、新造人間キャシャーンについては、リアルタイム視聴者層を中心に認知率が高く、全体としても40～60%の認知率を有する。
- 今後は、これら認知率の高い作品/キャラクターを中心に、更なる商品展開につなげていきたいと考えております。

認知度調査結果



以上